

No.2866

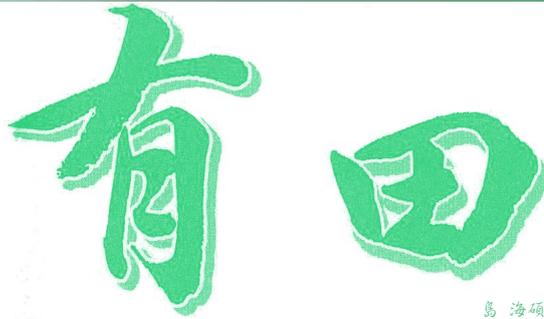
2017-2018年度

会長 成川 守彦

幹事 橋本 拓也

R広報委員長 應地 正章

担当：松村委員



第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020

創立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2017-2018年度クラブ方針

ロータリーを知ろう

～温故知新～

次回のお知らせ



本日のプログラム

平成30年4月19日 第2867回

- 外部卓話：森 賢三 氏 (むすび農園 園主)
「農からの変革」
- ソング：「ROTARY」

平成30年4月26日 第2868回

- 会員卓話：菅原 佳典 君
「近ごろの楽しみ」
- ソング：「イッツ ア スモール ワールド」

前回の報告 (第2865回例会)

開催日 平成30年4月5日(木)

点鐘 (成川(守)会長)

今月の誕生・結婚祝

(橋爪(誠)親睦活動副委員長)

会員誕生：木本君 (3/12)

橋爪(誠)君、児嶋君、成戸君、脇村君

配偶者誕生：木本真理さん、松村寿子さん

嶋田浩和さん

結婚記念：橋本君、丸山君、應地君、脇村君



(左から)児嶋君、脇村君、木本君、橋爪(誠)君、お誕生日おめでとうございます



成川(守)会長より誕生日の皆さんへ記念品が贈られました。
※木本君は3/12のお誕生日です。1ヶ月遅れでのお祝いです。



(左から)脇村君、橋本君、ご結婚記念日、おめでとうございます！

木本君：実は3月12日に誕生日を迎えました。児島良宗先生と同じ誕生日でうれしかったです。

橋爪(誠)君：47才になりました。まだまだ若輩者です。会員皆様、ご指導、ご鞭撻よろしく願いいたします。

橋本君：4月10日で結婚41年目です。いつもそばにいてくれてありがとう♡

脇村君：今日は4月5日、実は4月5日は私の結婚記念日です。さらに4月5日は結婚45周年でもあります。4、5が3つも重なり忘れられない例会となりました。

ニコニコ箱の報告

(中元SAA)

成川(守)君: 田端君、栄転おめでとう。本日の卓話、よろしく願います。医療法人千徳会の理事長を息子にバトンタッチしました。特別養護老人ホームの施設長を退任しました。

橋本君: 田端さん、本日の卓話よろしく願います。

嶋田(ひ)君: 田端さん、本日の卓話、宜しく願致します。

橋爪(誠)君: 田端さん、本日の卓話ありがとうございます。勉強させていただきます。

児島君: 田端さん、卓話楽しみです。

嶋田(崇)君: 田端さん、卓話ご苦労さまです。

菅原君: 田端さん、卓話宜しく願致します。

上野山(英)君: 田端さん、最初にて最後の卓話、拝聴させていただきます。

岩橋君: 田端さん、御栄転おめでとう御座居ます。卓話楽しみにしています。

木本君: 田端さん、本日の卓話宜しく願致します。

宮井君: 田端君、本日の卓話、ご苦労さんです。楽しみにしています。又、この度田辺の方へ栄転とのこと、お元気で頑張ってください。

松村君: 田端支店長、ご栄転おめでとうございます。今日が最初で最後の卓話とは限りません。これからもよろしく。

中村君: 田端さん、卓話楽しみにしています。

田端君: 4/1付定例の人事異動により田辺支店へ転勤となりました。短い間でしたが、色々とお世話になり有難うございました。本日、初卓話が最後の卓話となります。よろしく願致します。

石垣(洋)君: 田端支店長様、御栄転おめでとうございます。また、本日、卓話楽しみにしています。

脇村君: 田端さん、本日の卓話、よろしく願います。

児嶋君: 田端正巳様、卓話楽しみです。田辺支店でも元気ががんばってください。

井上君: 田端様、卓話楽しみです。

橋爪(正)君: 田端さん、卓話よろしく願います。

中元君: 田端さん、本日の卓話よろしく願います。田辺でも頑張ってください。

出席報告

(石垣(洋)例会運営委員)

本日の会員数31名

(出席規定免除会員9名)

出席会員数22名

(出規定免除会員6名)

78. 57%

3/15 84. 38%

MU:なし

田端君への謝辞

(成川(守)会長)

田端君とは、前勤務地の和歌山支店からのお付き合いで、3年前箕島支店長に着任されたので、昨年7月に有田RCへ入会していただきました。この間僅か9か月という短い期間でしたが、奉仕活動にご協力いただきありがとうございます。この度田辺支店に栄転され田辺RCに入会されるということですから、又ロータリーの会合でお会いすることもあると思います。益々のご活躍を祈念申し上げます。

会長の時間

(成川(守)会長)

いよいよ8日は、家族親睦旅行です。今のところ、お天気は大丈夫なようですが、寒くなるようです。ご参加の皆様はその用意をお願いします。

ところで、花見の「原谷苑」ですが、ちょうど見ごろのようです。昨日4日の朝7時30分から、NHKさんの【おはよう関西】という番組で原谷苑が紹介されました。27年ぶりのテレビ解禁だそうです。メールをお持ちの方に連絡させていただきましたので、観ていただいた方もおられると思いますが、見事な桜です。



さて、3月は、ロータリーの「水と衛生月間」でした。3月には水問題について話をさせて戴きましたが、もう少し話したいと思います。今日は、水問題の「仮想水(かそうすい、virtual water)」について話します。

皆様、「仮想水」ってご存知ですか？農産物・畜産物の生産に要した水の量を、農産物・畜産物の輸出入に伴って売買されていると捉えたものです。

PPTで説明します。

「水資源の保全について、
ロータリアンとして
今何が出来るか」

「日本の水問題を考える」

2005年

R I 第2640地区
PDG 成川守彦

narukawa 4

我々が利用できる水

地球上に存在する
水資源の
ほんの 0.1 % にも満たない

narukawa 15

エチオピア 南部ワギ村

毎週3回 家から街の給水所まで
約10km の道のりを往復7時間
水タンクを背負うロバと共に
ひたすら歩き続ける

生活用水使用量
1~2リットル / 人 / 日

日本 : 356リットル / 人 / 日

narukawa 7

日本

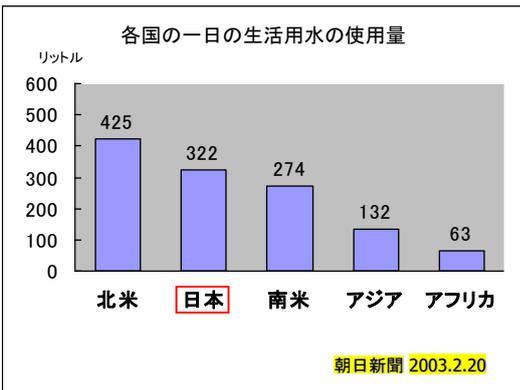
「水をもっともムダに
使っている国」

・・・評判が悪い

日本は水の豊かな国

・・・曇気楼

narukawa 16



仮想水(かそうすい、virtual water)とは

農産物・畜産物の生産に要した水の量を、
農産物・畜産物の輸出入に伴って売買され
ていると捉えたもの

世界的に水不足が深刻な問題となる中で、
潜在的な問題をはらんでいるものとして
仮想水の移動の不均衡が指摘されるように
なってきた。

2005年

国連の調査

現在、世界人口の5分の1
約 13 億人
安全な水を利用できない

narukawa 11

日本の直面する問題

日本は食料自給率が低く、世界最大の農産物輸
入国である。このため、食料輸入という形で大量
の仮想水を輸入している。

日本は大量の仮想水を輸入しており、その量は
年間で 数百億から千数百億トンと見積もられて
いる。日本で使用される工業用水は年間130億ト
ン程度であり、工業品輸出はこれを相殺するに至
っていない。

その倍以上の30億人
衛生施設を欠いている

その結果 ↓ 2005年

途上国の病気の8割
汚水が原因

子供は8秒に1人が死ぬ

narukawa 12

国連のアナン事務総長

「水なくして未来なし」
“No water, no future.”

3月22日 : 水の日

narukawa 35

幹事報告

(橋本幹事)

- 1. 他クラブから例会変更のお知らせが届いています。

委員会報告

* 情報研修委員会 (脇村委員長)

長期欠席または連続欠席の会員身分の取扱いに関するアンケートを配布しますので、4/20まで記入の上、事務局へ返送してください。

* 米山記念奨学会委員会 (松村委員長)

成川(守)会長より特別寄付をいただきました。

* ロータリー財団委員会 (嶋田(崇)副委員長)

成川(守)会長より恒久基金へ寄付を頂きました。

* 次年度幹事

4/19(木)次年度理事会を例会場で開催します。

* 親睦活動委員会 (橋爪(誠)副委員長)

4/8(日)「春爛漫 桜の京都親睦旅行」です。ご参加の皆様、集合時間、場所、お間違いのないようよろしくお願いいたします。

卓話

「金融マンとして 35根年間を振り返って」

会員 田端正巳君

中学、高校、大学時代はバレーボールに没頭し、中学時代は2度の近畿大会優勝、高校時代はインターハイや国体へ出場、春の高校バレーでは全国ベスト8、大学時代は関西学生一部リーグでプレーしました。セッターとして身長があと15センチあれば、私の人生も変わっていたと思います。あくまでも「～たら」の話で過去の栄光ですが、当時の厳しい練習と上下関係等の経験が、「負けん気」「根性」という今では流行らないことを培ってくれたと思います。教員になってクラブ活動でバレーボールを指導することを目指した時期もありましたが、夢も叶わず、地元に戻り金融機関に就職する道を選択しました。



昭和58年4月に紀州信用金庫に入庫、湯浅支店に配属になりました。当時の湯浅支店は新店舗を建設中で、5月オープンに向けプレハブの開設準備室での仕事でした。入庫から1年間は内勤職員として銀行業務の基礎を勉強し2年目から得意先係として本格的な仕事がスタートしました。その後、金庫としては初の試みである融資専担者を経験し、堀止支店へ転勤しました。

当時の預金金利は現在のように自由金利でなく、どこかの金融機関に預けても金利は一緒であり、マル優も存在し一定の金額までは税金もかからず、土曜日は半日仕事でした。当時は残業もやりたい放題でしたが、大半がサービス残業でした。年末は紅白歌合戦、除夜の鐘を聞いて一年間の仕事を終了するといった、今では考えられないような時代でした。

堀止支店では5年6ヶ月勤務しました。時代はバブル崩壊が始まりつつありましたが、まだまだ地価、株価、各種

会員権は高く、不動産取引では午前中に不動産業者が商品不動産を購入し、1000万以上上乗せして午後から売却したり、所有権を移転しないまま中間をとばして売却するといった不動産取引に何度も立ち会った経験があり、異常な時代、まさにバブルの状態でした。

当時の金融機関の監督官庁は大蔵省(現 金融庁)でしたが、バブル崩壊、地価の下落が始まり、監督官庁より不動産融資の抑制(いわゆる総量規制の発令、全貸出における不動産融資の割合)がスタートし、不動産向け融資に限度がつけられました。金融機関としては、総量規制の縄をかいぐり、いかに融資残高を確保し、収益を安定させるかが大きな課題となりました。そこで、個々の資産家向けに資産活用ローン、資金使途自由を大々的に推進しました。その先頭に立ち融資推進する役目を命じられ、半期で10億以上の純増を達成することができました。当時、預金金利は6%以上、貸出金利も7%から8%と非常に高金利の時代でした。いとも簡単に5千万から1億円のローンが実行できた時期であり、担当している自分自身もこれで良いのかと疑問を感じることもありましたが。今から振り返れば、堀止支店での3年間の経験は金融マン人生の中で、貴重な経験、勉強になった時期でもありました。

平成5年11月、紀州、和歌山、南海の3つの信用金庫が対等合併しきのくに信用金庫が誕生しました。預金高5059億円、貸出高3293億円、大幅な経営基盤の強化が図られました。合併に伴い、人事交流もスタートしたのですが、育ってきた環境、各金庫の風土の違いもあり、長い間なかなかなじみず、「どこ出身の人が今回支店長になった」とか、「対等合併なのに出身によって支店長の数に差がありすぎる」とか、「給料面の格差が大きい」とか、人事面での交流は難しい問題です。現在ではきのくに信金として採用された人がようやく支店長になってきたため、以前のような問題も少なくなりつつありますが、全くなくなったわけでもありません。今年、合併25年になりますが、企業の合併というのは想像以上に奥が深いと感じています。平成20年1月湯浅信用金庫と合併し、現在に至っています。

平成7年に地元への転勤を命じられ、今はなき有田支店へ融資役席として赴任しました。当時、箕島地区には有田支店、箕島支店、箕島駅前支店の3店舗が存在し、いずれ店舗統合が予想されていました。赴任後まもなく箕島支店との統合が発表され、店舗統廃合を経験しました。毎日の仕事の大半は取引先への統廃合の説明と有田郡市の各店舗へのスムーズな取引移管手続きを行うことでした。移管手続きを完了すれば自店の計数は減少します。金融マンとして日々計数を追いかけてきただけに、毎日店舗計数が減少していくのは非常にさびしく感じられました。無事店舗統廃合が終了し、同時に有田支店は廃店となりました。その後約4年、箕島支店で融資役席として勤務し和歌山支店へ転勤となりました。

和歌山支店では約4年勤務し、初めて営業の役席を経験し、平成16年、43才で貴志川支店長を拝命しました。その後、加茂郷、堀止、本部(審査部)、和歌山、現在の箕島支店長と5店舗長を12年間、本部2年間を経験させてもらいました。今年で勤続35年、大半は営業店勤務で役席を含めどちらかといえば融資畑です。

堀止支店で支店長を務めた後、本部審査部で審査役を2年務めました。審査役という仕事は営業店からの融資案件を審査する仕事です。苦労したのは、前店舗である堀止支店の書類を審査し色々と注文をつけなければならなかった点です。営業店からしてみれば、「前はそんな事言わなかったのに」、「難しいこと、細かいことを言うな」、「立場が変わると言うことも変わる」などと思われているのかとつらく感じることもありましたが、与えられた仕事に徹しようと割り切りました。審査部での2年間は貴重な経験であり、融資に対する取組姿勢、考え方等、再認識することができました。

平成27年4月より20年振りに箕島に帰ってきました。箕島支店は、非常に歴史ある店舗で有田郡市の機関店舗、きのくに信用金庫の中でも大型店舗として位置付けられています。20年前と比べると、取引先も大きく変わっており、日々色々な問題に直面しています。支店長とは孤独であり、店舗で起こった出来事について最終的な判断を下し、決断しなければなりません。店舗の業績は支店長によって決まるとよく言われますが、支店長の力は何程のものでもなく、しっかりとした役席とそれぞれがそれぞれの持ち場で精一杯力を発揮し、みんなの力が一つになれば実績はおのずとついてくると思います。

好きな言葉に、「努力は報われる。報われなければならぬ。報われない努力があるとすれば努力が足りないんだ」世界のホームラン王、王貞治氏の言葉です。部下には、「各自、目指すものは異なるが努力は続けて下さい。

何かが変わるはずですが、目標は常に高く設定し、その目標達成のために知恵を出し考えて下さい。苦労して下さい。苦労すればするほど人間的にも成長します。低い目標ではその上には到達しにくいものです」と言うようにしています。

定年まであと2年と数か月。今回の田辺支店は支店長として6店舗目です。職員も多く紀南地区の中心的な店舗となります。金融機関を取りまく環境は益々厳しくなると思われますが、健康に留意し支店長として最後の店舗で有終の美を飾れるよう精一杯頑張ってみます。

田端君退会挨拶

この度定例の人事異動により、例会に出席するのが今日で最後となりました。昨年の7月より成川会長のご推薦により伝統ある有田ロータリークラブに入会させていただきました。9ヶ月間という短い期間ですが、皆様には大変お世話になり、何のお役に立つこともできないまま退会することになり申し訳なく思っております。

今後とも有田ロータリークラブ様の益々の御発展を祈念致します。田辺支店でも田辺ロータリークラブへ入会予定です。会合等で皆様とお会いできるのを楽しみにしております。

閉会・点鐘 (成川(守)会長)

春爛漫 桜の京都 親睦家族旅行

平成30年4月8日(日)



～「原谷苑」で満開の桜を觀賞しながらお弁当をいただきました。その後、妙心寺の退蔵院を拝観し、夜は「木乃婦」で京料理を堪能しました ～

